

令和7年度 学校評価アンケート(教職員・児童・保護者)

	教職員		児童			保護者	
	評価項目	肯定回答	評価項目	肯定回答 7月実施	肯定回答 12月実施	評価項目	肯定回答
なかまづくり	① 一人一人のよさを認め、なかまづくりを重視した学級づくりができた。	97.1	② 友達と協力して仲良くすごしている。	95.2	93.7	② 学校は、道徳や学級会活動を通して、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	72.8
			③ いじめはどんな理由があっても、いけないことだと思う。	95.3	94.8		
規範意識			⑪ 学校生活のきまりや交通ルールを守っている。	93.7	90.7		
環境	② 清掃活動を重視し、児童とともに清潔で美しく、環境について考えさせることができた。	86.5	④ 校内がきれいになるようにしている。	90.9	92.3	③ 学校は、子どもとともに清潔な環境美化に努めている。	79.0
授業	③ どの子ども、よく考え、理解できる分かりやすい授業の工夫を園園ができた。	89.2	⑤ 授業は分かりやすい。	92.7	91.8	⑨ 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	76.7
	④ 「できないことができるようになる」チャレンジの大切さを意識して取り組ませた。	97.3	⑥ 「できないことができるようになるう！」とチャレンジをたくさんしている。	83.2	79.2		
ICT活用			⑮ タブレット端末を使うことは勉強の役に立つと思う。	94.5	92.6	⑪ 学校は、タブレット端末などICTを活用した教育を進めている。	81.9
コミュニケーション 挨拶	⑥ 話し合い活動を授業に取り入れ、コミュニケーション能力を高めることができた。	91.2	⑦ 話したり話し合ったりすることが好き。	73.6	71.4	④ 家庭では、子どもと話を聞いたり話したりする時間をできるだけ多くもっている。	94.2
	⑤ 挨拶の習慣化に向けて積極的に取り組んだ。	91.9	⑧ 先生や友達、地域の人に自分からすすんであいさつをしている。	82.6	82.9		
学力	⑦ 台小タイムを活用するなどして、読み・書き・計算を徹底し、学力の定着を図ることができた。	91.2					
伝え合う力	⑩ 「読解力」を意識した授業の工夫をすることができた。	83.8	⑨ 学習することは楽しい。	77.7	78.7		
家庭学習	⑧ 学年×10分間をめやすに、家庭学習の習慣づくりを図ることができた。	80.0	⑩ 家での学習の時間を決めて、毎日取り組んでいる。	70.4	67.9	⑤ 子どもには家庭学習の習慣が身についている。	71.0
体力生活習慣	⑨ 児童の体力を高めるよう指導の工夫をして取り組んだ。	68.6	⑫ 「早寝早起き朝ごはん」「しっかり運動」「好き嫌いなしに食べる」ができています。	74.6	73.3	⑥ 子どもは好き嫌いのない食事をし、早寝・早起き・朝ごはんを体を使う運動(外遊び)をしている。	78.2
			⑬ 体育や休み時間には、しっかり体を動かして運動している。	75.5	80.3		
情報発信	⑪ ホームページやTwitter、学校・学年(学級)だよりなどを通じて、学校の様子を積極的に発信することができた。	94.1				⑦ 学校は、ホームページやTwitter、台小だよりを通じて、教育方針や教育活動を分かりやすく伝えている。	88.9
連携相談	⑫ 授業参観・懇談会や学校行事などを通じて保護者や地域との連携を深めることができた。	94.3	① 困ったことや悩んだことを先生に相談している。	59.8	58.8	① 学校は、子どものことについて相談に適切に応じている。	86.4
組織運営	⑬ 課題や問題があったときなど、学年や各部と連携し、組織的に対応することができた。	94.6					
意欲			⑭ 学校へ行くことが楽しみである。	78.9	81.1	⑩ 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	87.9

※肯定回答の欄の数字は「そう思う」「だいたいそう思う」の合計ポイント(%)

7月:2~6年児童対象に実施 12月:1~6年児童対象に実施

全児童保護者(家庭数)対象に令和7年12月実施
回答数486人(家庭数558)